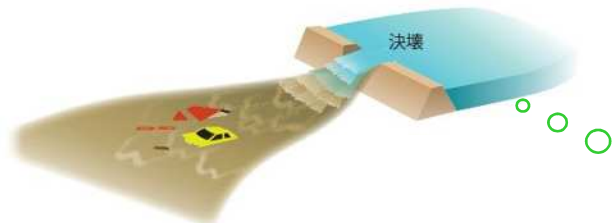


防災重点ため池ハザードマップを作成・公表しました

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が決壊し、下流の地域で人や家屋への被害が発生しています。
周辺住民の皆さんの迅速な避難につなげるため、「防災重点ため池」に指定されている158か所のため池のハザードマップを作成・公表しました。

防災重点ため池とは？

- 決壊した場合の浸水区域に、人的被害を与えるおそれのあるため池のことです。



もしたため池が決壊したら…

- ・ 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます
- ・ 建物や車は押し流されます
- ・ 道路や住宅地、田畑が土砂に埋まります

ハザードマップの入手方法

- 各区地域起こし推進課・農林課（東区は維持管理課）で配布しています。
（※中区・西区・南区には防災重点ため池はありません）

- 広島市HPからもダウンロードできます↓

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/121/196329.html>

【広島市 ため池ハザードマップ】で検索！



←こちらのQRコード
からも確認できます

ハザードマップの活用

- ハザードマップでは、ため池が決壊した場合の浸水想定区域、浸水の深さ、決壊した水が到達するまでの時間などが確認できます。
- 指定緊急避難場所に関する情報も掲載しています。

！みなさんをお願いしたいこと！

- ✓ どのような災害が想定されているか
- ✓ どのような避難行動をとれば良いか
- ✓ どのタイミングで避難行動をとることが望ましいか

各家庭で事情が異なるため、この想定を参考にしてください。

実際に避難所まで
歩いてみる

地域の防災訓練に
参加する

他のハザードマップ
等も確認する



土砂災害
洪水、浸水（内水）
高潮、津波
地震防災

